

# 仕事を通じたやりがいづくりと 障がい理解を目指した支援

岩手県陸前高田市

社会福祉法人 燦々会(さんさんかい)

多機能事業所あすなろホーム

施設長 西條一恵

# 社会福祉法人燦々会 基本理念

笑顔さんさん

ここに来る人たちに  
さんさんとお日様と愛情が  
ふりそそぐように

# 社会福祉法人燦々会 事業

- あすなるホーム — 就労継続支援B型
- あすなるホーム — 就労移行支援(休止中)
- SUN(さん) — 共同生活援助(グループホーム)
- さんさん — 相談支援事業所(特定、児童、委託)

# あすなるホームの歩み

1994年	平成6年	障がいを持つ子の親が集まる場『陸前高田福祉作業所あすなるホーム』スタート
1997年	平成9年	重度作業所として認可
1998年	平成10年	軽度作業所として認可
2000年	平成12年	(西條、勤務開始)
2001年	平成13年	法人設立準備委員会設立

# 社会福祉法人燦々会の歩み①

2003年	平成15年	9月	法人設立認可 施設建設開始
		10月	施設建設開始
2004年	平成16年	3月	施設竣工
		4月	小規模通所授産施設開所(定員19名)
2006年	平成18年	10月	就労継続支援B型(14名)、 就労移行支援(6名)事業開始
2009年	平成21年		利用者増による作業棟建設(翌年2月 竣工)
2010年	平成22年	4月	定員変更(B型22名、移行6名)
2011年	平成23年	3月	東日本大震災

## 社会福祉法人燦々会の歩み②

2011年	平成23年	10月	共同生活援助事業指定(福祉型仮設住宅)
2012年	平成24年	4月	就労移行支援休止(09廃止)、 就労継続支援B型(定員30名に変更)
2013年	平成25年		共同生活事業所「SUN」建設(翌年1月竣工)
2014年	平成26年	7月	相談支援事業 指定
		11月	就労移行支援事業再指定(定員6名、 B型27名)

# 社会福祉法人燦々会の歩み③

2016年	平成28年		菓子工房建設(翌年3月竣工)
2020年	令和2年	2月	はぴなるカフェOPEN
		4月	コロナの影響で就労移行支援休止(B型30名)

# 東日本大震災

2011.03.11 14:46

## 東日本大震災 陸前高田市・大船渡市の被害者数

	死者数	行方不明者数
大船渡市	340	79(76)
陸前高田市	1,557	202(200)

岩手県復興防雨細部防災課発表、2023年8月31日現在。死者数は県警調査数(カッコ内は行方不明者に関する死亡届の受理件数)は2市の報告による



# あすなるホームの被害状況①

## <地震による被害>

- 施設 … 壁、土間のひび割れ、作業場の傾き。
- 駐車場 … 大きな断裂(幅6cm、長さ40m以上)

## あすなるホームの被害状況②

### <大津波による住宅の被害>

- 利用者 … 39名中18名が全壊、2名半壊
- 職員 … 10名中5名が全壊

### <大津波による死者・行方不明者>

- 利用者 … 2名(欠席)
- 家族 … 4名
- 職員の家族 … 3名
- 役員 … 2名

多くの皆様のご支援と、温かいお言葉に支えられ、  
歩み続けられたことに、心より感謝しております。

# 通所施設の必要性

- 非常時だからこそ、「いつもの場所で いつもの人と いつもの作業」が必要。
- 3月中は避難所として(利用者、職員、家族)
- 現状調査 そして4月4日再開
- 本人の心の安定と家族の再建に向けての時間確保

# 利用者の変化

- 家が流された。
- 大事なものが無くなった。
- 父母の仕事が無くなった。

→「ぼくが働いて、お金を出す」

- 工賃の大切さ

# 自主製品づくりと 受託作業 のバランス

- 非常時 企業からの受託作業無し
- 売る見込みはないけれど、自主製品作り  
作業に集中 → 悲しみ辛さを少しでも忘れる。
- 受託作業探し(部品組立、箱折、縫製は難しい)
- 販売先探し → 全国に発送

# 新しい作業との出会い①

- 北限のゆずの搾汁・加工  
（内陸の企業との出会いから）
- 荳わかめの加工  
（一年を通して安定して供給される作業）
- ふるさと納税の梱包作業  
（陸前高田市の仕事を担当）

## 新しい作業との出会い②

- 青のりの収穫から袋詰め・発送
  - 四国の若者たちとの出会い
- カフェの営業
  - 市の「まちの縁側」にて
- カタログの封入
  - 年3～4回(大船渡市の企業)
- 花束づくり
  - 週1回(大船渡市の企業)



# 自主製品のレベルアップ

- 商品開発 — 地域の宝を使って  
(ゆず、りんご、昆布、醤油、味噌、塩)
- 材料の吟味
- 包装の見直し
- 原価チェック — 価格変更
- 価格の環境改善 — 菓子工場の建設

# 販売先の確保

- 訪問販売(官公庁、企業、施設等)—2方向へ週3回
- カフェの営業
- 注文による発送
- 道の駅やスーパーへの卸販売

# 働くということ

- いつもの場所で  
    いつもの人と  
    いつもの作業を

# できるようになった喜び

- 認められた自分
- 次は何を…
- 陸前高田市の仕事

# 工賃がもらえ、つかう喜び

- 自分のために
- 誰かのために
- 家族の位置の変化
- あすなるホームの行事で(お祭り、旅行など)

私たちも納税者

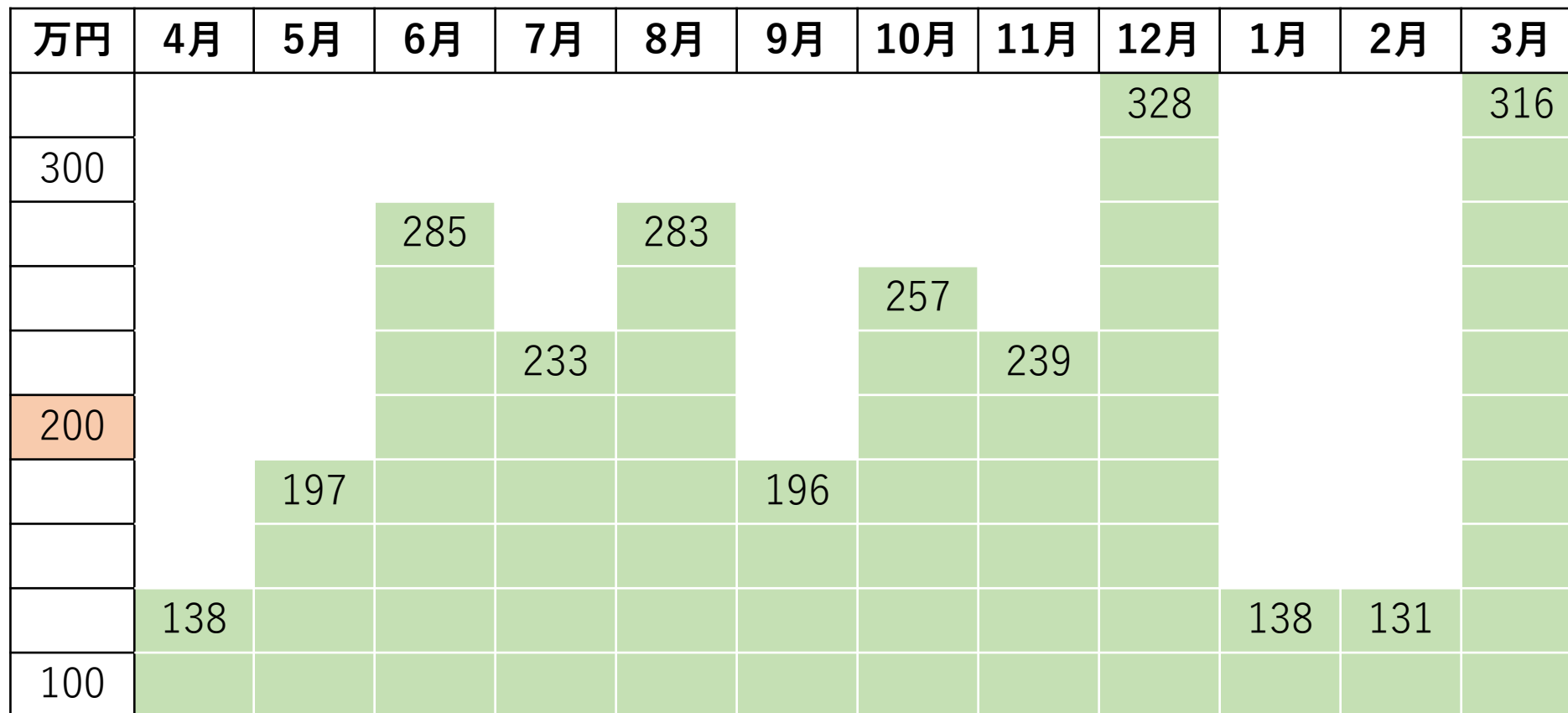
# 「工賃学習会」

- 工賃学習会
- 工賃はどこから

$$\text{売上} - \text{経費} = \text{工賃}$$

売上とは  
経費とは

# 令和4年度 月別総売り上げ（単位 万円）



- 月間売上目標 2,033,000円
- 年間売上目標 24,400,000円 → 実績 27,472,355円

# 月平均工賃及び利用者数の変移

年度	月平均工賃	利用者数
平成16年度	6,406円	19名
平成20年度	13,699円	27名
平成25年度	23,404円	40名
平成30年度	23,282円	41名
令和4年度	25,149円	44名



# 工賃をもっと高くするには

- 笑顔で販売する
- おいしく作る
- しっかり作業する
- 道具は大切に使う

# 企業との関り

- 作業受託(施設内と施設外)
- 働く姿を
- メリット
  - 障がいの理解
  - 工賃アップ
  - 一般就労

# ノーマライゼーションという 言葉の知らないまちづくり

- 陸前高田市は  
「ノーマライゼーションという言葉の知らないまちづくり」を目指しています！
- 誰もが暮らしやすい町になるように

# 新しい町にみんなの意見を

- 障がい福祉計画策定と推進  
策定を検討する会議は、各障害者支援団体の他、障がい者本人も参加して、意見を言える場
- 市長と語る会 … 直接、陸前高田市長と各施設の利用者の代表が意見を交わせる場
- 都市計画審議会
- ユニバーサルマナー検定 … ミライロ
- 店舗再建への補助

# ボランティア活動

- 利用者からの声

『ぼくたち出来ることを』

- 道路・公園のゴミ拾い
- 公民館・神社の清掃
- 老人施設の除草
- デイサービスへの慰問

# 地域での活動

- カフェの営業・訪問販売
- 町のイベント参加
- ボランティア及び見学者の受け入れ
- あすなるホーム祭での交流

地域の一人として

いきいきと暮らせるように

一人でも多くの人との出会いを大切に

# 終わりに

- 自分が必要とされている
- 誰かのためになっている
- 頑張った分、嬉しいことがある
- 出来るようになった喜びを実感できる

こんなことを感じられる場所になりたい